

稲わら



需要者一覧
(<https://www.maff.go.jp/j/chikusan/sinko/lin/siryo/#kou tikurenkei>)

飼料生産基盤に立脚した経営を目指し、畜産農家は品質の良い国産飼料を求めています。
皆さん、主食用米収穫後の稲わらも、肉用牛農家にとっては貴重な国産飼料です。

概要

- ◆ 副産物を活用することで、副収入(例:300~350kg収集/10a→9~10.5千円/10a(水田関係の助成を除く))や堆肥供給元の確保が期待できます。
- ◆ 泥が混じっていないなど、品質が良い稲わらは多くの需要があります！

収集のポイント

- ◆ 水稲収穫時、刈取高は地上部から10cm以上、稲わらの切断長は20cm以上に設定してください。
- ◆ 稲わら収集にあつた条件の水田をあらかじめ決めておき、溝切をしっかりと行い、ほ場が乾き易い状態にしておくと、品質の良い稲わらの収集作業を行いやすいです。
- ◆ 稲わらが十分乾いた状態で収集を始めて下さい。不十分な場合、カビが発生する恐れがあります。



反転して乾燥中



集草

【小型ロール】 (10~25kg/ロール)



収集・ロール成形



保管

【大型ロール】 (100~200kg/ロール)



収集・ロール成形



保管

生産販売または作業受託を行う場合



こんな **支援** が活用できます!!

Q 稲わらを販売するにはどんな機械が必要なの？

A ほ場の稲わらの乾燥を促すため反転させる機械、
収集する機械、ロールを運ぶ機械などが必要です。

令和7年度補正

・飼料生産組織の機械導入等支援

耕種農家向け

・畜産・酪農収益力強化整備等特別対策事業
(持続性タイプ、収益性向上タイプ(飼料増産優先枠))

畜産農家向け

Q 安定した国産飼料の生産販売を考えていきたい。

A 飼料生産組織が、5年以上の長期契約を結び、
稲わら収集の規模拡大を行う取組を支援します
(拡大分面積払)。

令和7年度補正

・安定的な国産飼料の供給に対する支援

【交付対象】 1年目 12,000円/10a以内
2年目 5,000円/10a以内

耕種農家も
使えます!

問い合わせ先

関東農政局 生産部 畜産課

048-740-0027

農林水産省
関東農政局